



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロシップ
コード番号 3763 URL <https://www.proship.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 法弘
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 早川 潔 TEL 050-1791-3000
四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,498	7.4	251	△44.8	274	△41.8	182	△43.6
2022年3月期第1四半期	1,394	48.3	454	155.2	471	149.7	324	152.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 203百万円 (△38.0%) 2022年3月期第1四半期 327百万円 (119.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	11.79	11.72
2022年3月期第1四半期	21.08	20.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,268	10,797	79.9
2022年3月期	13,532	11,336	82.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 10,595百万円 2022年3月期 11,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	4.6	2,280	3.4	2,310	1.7	1,600	0.5	103.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予測の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	15,513,400株	2022年3月期	15,502,800株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,081株	2022年3月期	2,081株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	15,502,466株	2022年3月期1Q	15,384,724株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による厳しい状況が続きました。足元では再び感染者の数が増加しており依然として先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、一部の企業にIT投資を控える動きがありましたが、企業による働き方改革、海外グループ会社を含めたガバナンス強化等を背景として、IT投資は堅調に推移してまいりました。

このような状況下で当社グループは、主力である固定資産管理ソリューションにおいて、既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応、インフラ業界における案件推進等、上場大企業や中堅企業の業務効率化、経営管理強化等に資するソリューションを展開し、顧客のシステム投資需要に応じてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高1,498百万円(前年同四半期比7.4%増)、営業利益251百万円(同44.8%減)、経常利益274百万円(同41.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益182百万円(同43.6%減)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおきましては、既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応、インフラ業界における案件推進等を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,476百万円(前年同四半期比9.4%増)、営業利益は241百万円(同45.0%減)となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシップフロンティアで行っており、既存顧客の受託開発等の対応を行いました。なお前期に事業の一部を譲渡しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は27百万円(前年同四半期比44.7%減)、営業利益は8百万円(同40.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は11,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ315百万円減少いたしました。これは主に、売掛金及び契約資産が283百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,783百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円増加いたしました。

この結果、総資産は13,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ264百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,036百万円となり、前連結会計年度末に比べ278百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が375百万円減少し、契約負債が586百万円増加したことによるものであります。また固定負債は434百万円となりました。

この結果、負債合計は2,470百万円となり、前連結会計年度末に比べ274百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、10,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ539百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益182百万円、配当金の支払775百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は79.9%(前連結会計年度末は82.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前連結会計年度末時点で見込んでいる当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間末において、受注残高は4,832百万円(前期比5.2%減)ではありますが、第2四半期以降は既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応等による受注獲得が見込まれております。

以上のことから、2022年5月9日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,271,528	10,179,737
売掛金及び契約資産	1,326,597	1,043,254
仕掛品	121,780	169,158
貯蔵品	584	504
その他	79,043	91,820
流動資産合計	11,799,535	11,484,476
固定資産		
有形固定資産	37,821	85,916
無形固定資産		
ソフトウェア	220,980	203,590
その他	1,067	1,067
無形固定資産合計	222,048	204,658
投資その他の資産		
投資有価証券	1,069,576	1,098,108
その他	404,504	395,414
貸倒引当金	△552	△552
投資その他の資産合計	1,473,528	1,492,970
固定資産合計	1,733,398	1,783,544
資産合計	13,532,933	13,268,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	232,000	226,708
契約負債	608,046	1,194,989
未払法人税等	477,500	101,515
賞与引当金	62,565	65,177
役員賞与引当金	37,000	9,249
受注損失引当金	22,623	4,119
その他	318,121	434,539
流動負債合計	1,757,857	2,036,299
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	109,200
退職給付に係る負債	329,290	325,227
固定負債合計	438,490	434,427
負債合計	2,196,347	2,470,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,953	655,862
資本剰余金	642,512	649,420
利益剰余金	9,827,165	9,234,953
自己株式	△1,747	△1,747
株主資本合計	11,116,884	10,538,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,399	56,630
その他の包括利益累計額合計	36,399	56,630
新株予約権	183,302	202,174
純資産合計	11,336,586	10,797,294
負債純資産合計	13,532,933	13,268,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,394,734	1,498,632
売上原価	608,745	818,458
売上総利益	785,989	680,173
販売費及び一般管理費	331,542	429,150
営業利益	454,446	251,023
営業外収益		
受取利息	6,601	7,852
受取配当金	2,090	2,513
為替差益	17	7,840
その他	7,851	5,123
営業外収益合計	16,560	23,329
経常利益	471,007	274,352
特別利益		
新株予約権戻入益	3,009	2,196
特別利益合計	3,009	2,196
税金等調整前四半期純利益	474,016	276,548
法人税等	149,756	93,723
四半期純利益	324,260	182,824
親会社株主に帰属する四半期純利益	324,260	182,824

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	324,260	182,824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,015	20,230
その他の包括利益合計	3,015	20,230
四半期包括利益	327,276	203,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,276	203,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前期比(%)
パッケージ	1,385,464	26.9	2,524,988	△8.5
保守	594,973	43.5	2,273,793	0.5
受託開発	—	△100.0	—	△100.0
運用管理等	19,055	△23.4	33,505	△43.7
合計	1,999,493	29.7	4,832,288	△5.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

3. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
パッケージ	996,900	9.0
保守	479,797	10.2
受託開発	50	△99.6
運用管理等	21,884	△28.4
合計	1,498,632	7.4

(注) 1. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

2. 運用管理等には商品売上を含んでおります。